



## 推進する組織・体制

### 社長が委員長を務めるFD推進委員会

⇒営業推進・商品・人事・監理部門等の実務に精通した各担当部署から構成されます。



## 推進の流れと特徴

### 計画

#### 目標の設定と達成するための具体的な行動計画

⇒実務に精通した担当各部が具体的な行動計画(Action Plan)を策定します。基本的な考え方は、1978年に制定した「経営理念」において掲げる、「いついかなる場合にもお客様に対して奉仕する心を失うことのないよう誓う」です。そして、具体的な計画を取組例として、「お客様本位の業務運営への取組方針」の中で公表しています。

### 実行

#### 計画に基づいて、実際に業務を実行

⇒一人一人の業務に目が届きやすい1,000人程度という会社の規模のメリットを活用し、細やか・柔軟な実行を目指します。また、社長みずからが研修等で役職員に語りかけ、浸透・実行を目指します。

### 評価・改善

#### 結果の評価と改善点の把握

⇒アンケート結果や業務プロセスの改善等の結果に加えて、本当にお客様に信頼いただける業務を実行できているかを評価します(例:ご友人等に紹介されるコンサルタントであるか)。そして、方針で公表した取組例について、「お客様本位の業務運営への取組状況」の中で、具体的な事例を公表しています。



## 重要な成果

### 自主的なKPI\* 3個に絞った独自の評価尺度



⇒お客様本位の業務運営を実行するため、「①お客様の株式投資信託の平均保有期間」、「②投資信託の信託報酬の販売費・一般管理費カバー率」、「③資格保有者数」を重要な評価尺度とし、公表しています。特に、平均保有期間については、業界平均を大きく上回っています。

\*KPI : Key Performance Indicator (重要な評価指標)

### 共通KPI



### 投資信託の損益比率

⇒①良質な商品を、②長期間、③分散（積立の有効利用も含む）して保有していただくことがお客様の利益に繋がると確信しています。2025年9月末時点で投資信託の運用損益（トータルリターン）がプラスになっているお客様の比率は95.8%でした。



### 詳細

(以下の二次元コードをご参照ください)

#### 2025年度

#### お客様本位の業務運営への取組方針 お客様本位の業務運営への取組状況



#### 2024年度

## • ご留意事項

### 【当社の概要】

商号等 丸三証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号  
加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料は資産運用の参考となる情報提供、当社サービスや商品のご紹介、勧誘を目的としています。信頼できると思われる各種データに基づき作成したものですが、正確性・完全性を保証するものではありません。

本資料に記載された意見・予測等は、作成時点における当社判断に基づくもので、今後、予告なしに変更される可能性があります。投資に際しては、商品・取引の仕組みやリスクなどを十分にご理解の上、ご本人の判断と責任でお取引ください。

本資料、記載の商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じる恐れがあります。投資を行うにあたりましては弊社HPに重要な注意事項を記載しておりますので、必ずご参照ください。

手数料・リスクなどの重要な注意事項は右の二次元コードよりご確認ください。

【PC等はこちら】 <https://www.marusan-sec.co.jp/torihiki/disclaimer.html>



重要な注意事項を書面でご覧になりたいお客様は、担当者までお申しつけください。

丸三証券及びその関連会社、役職員が、本資料に記載されている証券もしくは金融商品について、自己売買または委託売買取引を行うことがあります。このレポートのいかなる部分も一切の権利は丸三証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、無断で複製または転送等を行うことを禁じます。